

ギリギリセーフのタダシ君 どう してセーフだったのか

崖っぷちを兵士たちが並んで歩いている。

彼らは皆、芸術家である。

鋭く尖った刃を自らの腹部あるいは胸部に向けてひっ刺し、殺してしまう可能性を秘めている。

それが嫌なら崖から飛び降りるだけだ。

それだけではなく敵が・・・・・・・・。

これは究極の崖っぷちである。

大いなる強敵が正面から大群のようにやってきて、数人しかいない
仲間でそれを防ごうとするという状況。

ことわざでいうなら四面楚歌だ。

しかし彼らは生き残った。

どうしてこの状況から生き残ったのか。

生き残ったのは全員？それとも一人だけ？

・・・・・・とその答えは一旦隅に置いておこう。

とにもかくにもタダシはセーフだった。

四面楚歌とはもう駄目な状況を意味する。絶体絶命。どう考えても崖から転げ落ちる。ではどうして・・・・・・・・？

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました。